

駐在だより
はるにれ
～みんなて築こう 安全で安心な大地～
http://www.ikedo-syo.police.pref.hokkaido.jp

池田警察署 572-0110
茂岩駐在所 574-2013
豊頃駐在所 574-2151
大津駐在所 575-2002

作成：若松 佑一

～新入学（園）児童の交通事故防止～

～ボクらには 一番お手本 パパママ～

さて、いよいよ新入学シーズンです。真新しいランドセルを背負って元気に登下校する姿は、子どもを持つ親ばかりでなく町民みんなの心を癒す宝物であります。

そこで、愛らしく貴重な子どもたちの安全を守るためにも、私たち大人一人ひとりが交通ルールをきちんと守り、子どもたちが安心して歩けるように努めましょう。

特に小さなお子様がいる父母の皆様は、ご家庭でも交通安全指導を行うとともに、子どもの手本となるよう日ごろから交通ルールを守るようにしてください。



インターネット利用者必見

インターネット利用者のトラブルが全国的に相次いで発生しており、豊頃町においても例外ではありません。

インターネットを利用する方々は、トラブルに巻き込まれるよう十分注意してください。

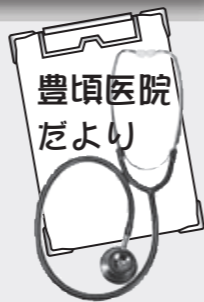
- むやみにアクセスしない
- 利用規約をしっかり読む
- パソコンや携帯電話をお子様利用されているご家庭は、インターネットのアクセス状況をこまめに確認する。
- 携帯電話等のサイト利用にともなう会員登録は、個人情報を自分で管理していることになりうることを念頭に



警察官採用試験受験者募集中！

警察官という仕事に興味はあるけど、ボクには勤まらないよなあ・・・と思っているそこにキミ！大丈夫！警察官になるために一番必要なのは「正しい心を持っている」ことです。興味がある方は気軽に警察署または、最寄りの駐在所にお越しください。申込書の配布は、開始されています。

受付期間 4月16日（水）まで



脳の萎縮と脳機能

豊頃医院院長 八重柏政宏

① 認知症の脳は壊れて（萎縮）いる
今回は脳の機能と認知症に関する説明をします。認知症は以前は老年痴呆といわれていました。年を取って脳がおかしくなってしまうあかも精神病になったかのように考えられていました。認知症と精神病は脳の機能異常という点では共通しますが、決定的に違うのは精神病では脳の構造は保たれていますが脳の働きが暴走して脳機能異常が起きているということです。それに対して認知症は主に老人性の変化で脳が壊れてしまい脳機能異常を起すことにより発病します。

② 認知症では脳の萎縮と機能異常が起きている
認知症の患者さんの脳をCTやMRIで調べると多くの場合脳の萎縮（脳が縮む現象）が見られます。そのため脳が萎縮することによって認知症になったと考えがちです。しかしながら脳が著明に萎縮していても認知症となっていない老人や、萎縮がほとんど認められなくても認知症になっている患者さんもみられます。このように脳の萎縮と認知症がストレートに結びつかない事例もしばしば見られます。

どうしてこのようなことが起こるか簡単に説明します。少しややこしい話になりますが、脳は脳細胞とそこから伸びて他の脳細胞と関係をつなぐこと（シナプスを作る）というネットワークの構造となっています。

のネットワークが複雑な回路を作ることで脳に入ってくる視覚や聴覚などの感覚情報や記憶や思考などの情報を処理しています。コンピュータに例えれば脳には複雑な電気回路がたくさんあって我々の必要な情報処理をしていると考えるとわかりやすいでしょう。

脳が壊れ萎縮してくるとコンピュータの回路が切れて太い回路が細くなって来るような現象が起きます。回路が細くなっても回路の中に電線が少しでも通っていれば情報の処理はできますが、処理能力や情報をメモリーする能力（記憶力）は低下しますし、完全に切れるとその部分の脳機能を失ってしまいます。また脳の回路同士を結ぶ神経伝達物質の機能異常も見られ情報伝達能力が低下してきます。脳内の電線がさび付いて情報伝達能力が低下してきます。このように認知症では脳組織が壊れるのと同時に機能異常も同時に起ることで様々な症状が出現します。

報徳のおしえに学ぶ

シリーズ 報徳のおしえを暮らしに！
「二宮翁夜話」に学ぶ

「大は小を積んで大となる」

「二宮翁夜話」には、日常の生活に生かせる教訓が含まれています。それは、小さなことをいい加減にする者は、大きなことも必ずできないうこととです。



える夢館で豊頃中学校吹奏楽部が桐朋学園の音楽キャンプに来ていた先生の指導を受ける機会が夏休みであり、今年で二十年目を迎えたそうです。

桐朋学園大学の教授の田宮堅二氏を中心に、吹奏楽コンクールで演奏する楽曲の演奏の基本を洗い直してくれたようです。同氏によると、「教えたことが先輩から後輩へ引き継がれ、積み重ねができていく」とのことでした。同校の公開ブログにある「吹奏楽部の八つの掟」というのが目に留まりました。



学校生活を豊かにする 知恵の言葉！

八つの掟に見られる小さな積み上げがこのような結果を生み出したのではと、思いました。部員の練習する姿が目につかぶようでした。

もう一つは、同中学校のソフトボール部が十勝大会を勝ち上がり、全道大会で3位という輝かしい結果でした。

ここまで勝ち上がるということは大抵の練習と努力ではないでしょう。この二つのこと以外にも、「報徳のおしえ」が今に息づいている日常の多くの出来事があると思います。

- 吹奏楽部 八つの掟
- 一 親しき仲にも礼儀あり
 - 二 あいさつや返事を大きくはっきりと
 - 三 手先はよく動くべし
 - 四 時間を守るべし
 - 五 わからないことはきくと聞くべし
 - 六 できないうちから練習するべし
 - 七 楽器は命
 - 八 向上心を持つべし

SisterCity Summerland Review

アシナさんが姉妹都市サマーランド市の新聞「サマーランドレビュー」の記事を紹介します。



Bobsleigh team crashes

For Summerland's Justin Kripps and his teammates in the four-man bobsleigh competition, the 2014 Winter Olympics in Sochi, Russia was ruined by a crash. "I was shocked when my face Smashed into the ice." The speed at the time was 129km an hour. "There's lots to come from us in the next few years and on to 2018 Winter Olympics."



ボブスレーチーム転倒

4人乗りボブスレー大会でのサマーランドのジャスティンクリップスと彼のチームにとって、ロシアのソチでの冬季オリンピックは、事故によって台無しにされた。「私の顔が氷に打ちつけられたとき、私はショックを受けました」。その時のスピードは時速129kmにも上ります。「ここ数年で、そして2018年の冬季オリンピックにむけて我々に起こることはたくさんある」。